



PICK UP BRAND FILE 04

# Good Art HLYWD

本国アメリカはもとより、日本国内においても絶大な人気を誇る「グッド・アート・ハリウッド」。今回は、生粋のアンジェリーノである、ジョシュ・ワーナー氏の手がけるウルトラ・ハイエンド・ジュエリーが、どんなストーリーを背景に生み出されているのかに、少しだけ触れる。

Photo = Kenichi Sukegawa Styling = Kaname Terakubo



01 オーナー兼デザイナーのJosh Warner (ジョシュ・ワーナー)氏。生粋のヴィンテージ好きとしても知られている。02 LAのダウンタウンの元倉庫をDIYし完成させたストア「Foundry Store (ファウンダリー・ストア)」内に併設されたアトリアの工房内。デザイナーの世界観が表現されている。03\_工房内の鍛造ルーム。このスペースでは主に鍛造が行われる。04\_外観には、友人であるLAのグラフィティアーティスト、David Flores (デイビッド・フロレス)氏が描いた作品が。入り口の看板にはブランドアイコンである「ROSETTE (ロゼット)」が掲げられている。05\_こちらはアポイント制のFamily room (ファミリー・ルーム)と呼ばれるショップ。ヴィンテージのミリタリージャケットなども飾られており、ブランドの世界観が体感できるショップとなっている。06\_工房内には、ドゥカティやハーレーダビッドソンなど、デザイナーの趣味であるヴィンテージバイクなどが並んでいる。07\_ファウンダリー・ストアの中庭。パーティーなどを開く際に使用される。

## 緻密なデザインとギミックの完成度の高さは業界随一

1990年、アメリカ・サンタモニカでスタートした「Good Art HLYWD (グッド・アート・ハリウッド)」。生粋のアンジェリーノ (LA生まれのLA育ち) であるジョシュ・ワーナー氏が追求し続けているのは、「メイド・イン・LA」を誇るための口先だけに留まらないモノ作りへのこだわりだ。ヴィンテージをこよなく愛し、本物に囲まれて生きてきた彼は、360度どこから見ても一切妥協のないモノ作りを体現し続けている。その緻密なデザインとギミックの完成度の高さは業界随一であり、目の肥えたハリウッド・セレブリティ達をも虜にし、本国アメリカで絶大な人気

を誇るウルトラ・ハイエンド・ジュエリー・ブランドとして認知されている。そして、「ウルトラ・ハイエンド」と自ら称するプロダクツは、彼の目の行き届くスペースに築かれた独自の一貫したプロダクションラインで、少数の卓越した職人達によって作られており、そのプロダクツを手に入れば品質の高さは一目瞭然。現在は、本国アメリカはもとより、世界各地の高級セレクトショップなどで取り扱われている。妥協のないモノ作りの姿勢・クオリティは、日本人特有の厳しい目にも受け入れられ、日本国内においても絶大な人気を集めている。